

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》 竹生 礼子 川添 恵理子 増田悠佑 大友 芳恵 朝日まどか(リハ)

【概要】

地域で生活しながら療養する人々とその家族を理解し、在宅での看護を総論的に学ぶ。

【学習目標】

1. 在宅看護の特徴を理解するために、在宅看護の歴史や理念、および在宅看護を必要とする社会情勢を学ぶ。
2. 在宅看護の対象者のニーズに沿った援助をするために、療養者及び家族の健康と生活の理解のポイントを学ぶ。
3. 在宅看護を発展させる看護職の役割を理解するために、地域包括ケア、継続看護、多職種との連携、チームアプローチの重要性について学ぶ。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	概論(1)	在宅看護の理念・目的, 在宅看護活動の歴史の変遷	竹生
2	概論(2)	在宅看護を必要とする社会的背景, 在宅で療養する人々を支える諸制度と社会資源	竹生
3	概論(3)	在宅療養者の理解の視点 ICFと3つのLife(命・生活・人生)	竹生
4	概論(4)	在宅看護の対象者の特徴	竹生
5	概論(5)	在宅の場における家族のとらえ方	竹生
6	在宅看護と地域包括ケア(1)	地域包括ケアシステムと多職種連携	川添
7	在宅看護と地域包括ケア(2)	療養の場の移行に伴う看護、継続看護マネジメント	川添
8	在宅看護と地域包括ケア(3)	在宅看護とソーシャルワーカーの連携	大友
9	在宅看護と地域包括ケア(4)	在宅看護とリハビリテーション専門職の連携	朝日
10	在宅看護と地域包括ケア(5)	継続看護マネジメントの実際 特定機能病院の入退院支援部門での看護活動から	奥山亜由子(特別講師) 川添
11	在宅療養者の健康と生活の理解(1)	在宅療養者の健康の理解と在宅看護に必要な援助技術	川添
12	在宅療養者の健康と生活の理解(2)	在宅療養者の家族の理解	竹生
13	在宅療養者の健康と生活の理解(3)	在宅療養者の日常生活と住環境の理解	増田
14	在宅療養者の健康と生活の理解(4)	在宅療養者が暮らす地域の理解	増田
15	在宅看護学の総論的まとめ	在宅看護活動のまとめ	竹生

【評価方法】

在宅ケアに関するレポート10%、定期試験90%

レポートの評価後、コメントを記載し次年度はじめに各学生に返却する。定期試験結果は、評価公表後期限を設けて教員室にて回答を閲覧できるようにする。

【備考】

教科書 : 櫻井尚子・渡部月子・臺有桂: ナーシンググラフィカ 在宅看護論 地域療養を支えるケア. メディカ出版, 2019

- 参考書 :
- スーディ神埼和代編: 在宅看護学講座. ナカニシヤ出版, 2012.
  - 押川真喜子監修: 写真でわかる訪問看護 訪問看護の世界を写真で学ぶ. インターメディカ, 2007.
  - 押川真喜子: 在宅で死ぬということ. 文春文庫, 2005.
  - 柳田邦男・川越厚著: 家で生きることの意味 - 在宅ホスピスを選択した人・支えた人, 青海社, 2005.
  - 中山あゆみ著: 病院で死なないという選択 - 在宅・ホスピスを選んだ家族たち, 集英社, 2005.

**【学習の準備】**

指定した教科書の該当ページを事前に読んでおくこと（予習45分）。講義で触れた内容について、教科書の該当ページを読んでおく（復習45分）。教科書 にあげた図書を読み、感じたこと、在宅療養を支えるために学びになったことについてレポートを作成する。

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

DP1 , 4

**【実務経験】**

竹生礼子（訪問看護師・保健師・介護支援専門員）

川添恵理子（看護師、保健師、訪問看護師、退院調整看護師、介護支援専門員、地域看護専門看護師）

増田悠佑（病棟・訪問看護師）

大友芳恵（社会福祉士）

朝日まどか（作業療法士）

**【実務経験を活かした教育内容】**

医療機関・訪問看護事業所・介護施設および行政における実務経験に基づいた教育を行う。